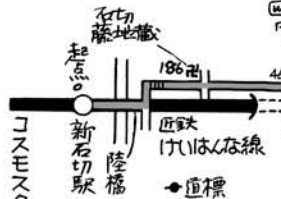


- 大阪難波駅から新石切駅まで約35分(生駒駅のりかえ)
- 京都駅から新石切駅まで約1時間15分(大和西大寺駅・生駒駅のりかえ)
- 近鉄名古屋駅から新石切駅まで約3時間(大和西大寺駅まで特急利用、大和八木駅・大和西大寺駅・生駒駅のりかえ)

●コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の箇所があります。

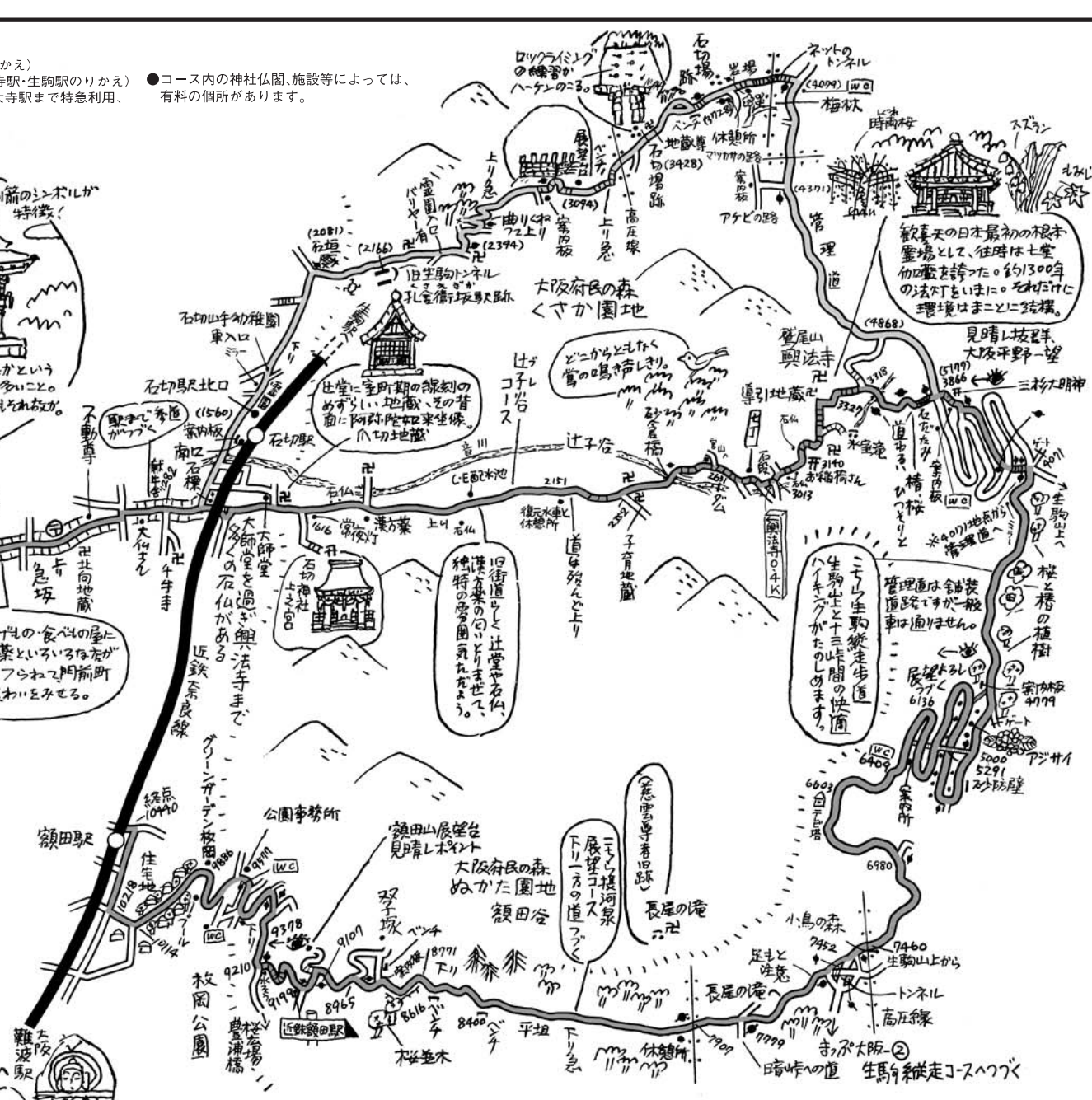


コースのあらまし 石切神社門前町のゆるい坂を登ると、音川沿いの辻子谷の急坂にさしかかる。一帯は昔から水車が多いことで有名。水車の姿は見られない(復元された水車を見ることはできる)が、漢方薬工場が残るところから往時がしのばれる。古利・興法寺からひと息で大府民の森管理道に着く。ここからはしばらく、大阪平野を眺めながら平坦に道を歩く。下りの摂河泉展望コースは落葉樹が多く、野鳥のさえずりも楽しめる自然観察ゾーン。

このコース地図は2015年11月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。当コースのお問い合わせ=近鉄 ハイキング係 ☎(06) 6775-3566

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=トシ・アートエ 瀬川俊明
※無断転写禁止。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう



●約10キロ [新石切駅~石切神社~興法寺~大阪府民の森・ぬかた園地~額田駅]

生駒山麓 辻子谷・摂河泉展望コース

石切神社 「デンボの神さま」として信仰を集め、本殿前にはお百度まいるの人々がひきもきらない。正しくは石切剣筋神社、物部氏ゆかりの古社。門前町には漢方薬店・土産物店などが並び、独特の賑わいをみせている。神社から1km東へ行くと、石切神社上之宮がしずまっている。

興法寺 役行者の開基といわれる真言宗醍醐派の古刹。聖天信仰のメッカとして、また奈良と大阪を結ぶ街道にあったため、生駒聖天とともに古くから栄えていた。本尊の十一面観音立像は平安時代末期の秀れたもの。境内には時雨桜(枝垂れ桜の古木)やスズランが咲き、秋の紅葉も見ごと。静かなたずまいの山寺である。

大阪府民の森 金剛生駒紀泉国定公園の生駒山系大阪側斜面を中心に、大阪府が府政百年を記念して1967年度から整備をはじめたもの。各園地内には遊歩道がめぐらされ、森林浴やバードウォッチングが楽しめる。この地図には石仏の多い「辻子谷コース」、桜や紫陽花が咲く「ぬかた園地」、それに野鳥の多い「摂河泉展望コース」が含まれている。またオプションルートの「くさかコース」・「くさか園地」では、大阪城築城ゆかりの石切場跡や梅林が見どころとなっている。

●地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。

新たな特典など、さらに充実!
近鉄 あみま倶楽部 会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

ハイキングのエチケット

- *ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
- *山火事防止のためタバコに注意しましょう。
- *大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。

